

5. 道路網の課題と機能

5.1 道路網の交通量の状況と現況幅員構成

3. で設定した将来幹線道路網における現況の交通量および幅員構成を区間別に整理します。

表 将来幹線道路網における現況交通量と幅員(1/3)

路線名	区間番号	区間延長 (km)	交通量の状況			現況幅員		
			24時間 交通量	混雑度	12時間大型車 混入率	道路幅員	上り歩道	下り歩道
国道306号	広1-1	5.1	7,958台 13,273台	0.75 1.18	14.6% 9.3%	7-10m	なし	0-3m
	広1-2	2.7	13,273台	1.18	9.3%	12-13m	2-2.5m	2.5m
	広1-3	3.8	9,163台 13,273台	1.09 1.18	13.7% 9.3%	12-16m	2.5-3.5m	2.5-3.5m
(県)四日市菰野大安線	広2-1	4.1	11,584台	0.87	25.8%	9.5-12m	なし	なし
	広2-2	3.9	19,931台	1.25	24.3%	9.5-12m	なし	なし
	広2-3	2.1				9.5-10.5m	なし	なし
	広2-4	0.6	17,113台	1.07	28.4%	11m	なし	なし
国道477号(旧スカイライン)	広3-1	7.2	1,238台	0.17	24.6%	7.5-11m	0-2.5m	0-2.5m
国道477号バイパス (四日市湯の山道路) (菰野バイパス)	広4-1	2.1	-	-	-	16m(計画)	-	-
	広4-2	1.7	-	-	-	36m(計画)	-	-
	広4-3	1.8	-	-	-	36m(計画)	-	-
	広4-4	0.5	-	-	-	36m(計画)	-	-
(町)千草川北線	地1-1	0.9	-	-	-	10.5m	なし	2.5m
	地1-2	1.7	-	-	-	6.5-9m	なし	なし
	地1-3	0.3	-	-	-	6.5-9m	なし	なし
国道477号	地2-1	0.3	8,342台	0.84	5.2%	11m	2m	1.5m
	地2-2	1.4				10.5m	2m	なし
	地2-3	1.3				9-10.5m	1.5-2m	0-2m
	地2-4	2.2	8,342台 20,561台	0.84 1.26	5.2% 10.4%	8-13.5m	0-2.5m	0-2.5m
	地2-5	1.3	20,561台	1.26	10.4%	8.5-13m	0-3m	0-3.5m
(県)田光梅戸井停車場線 (バイパス)	生1-1	1.3	-	-	-	-	-	-
	生1-2	1.0	-	-	-	-	-	-
(県)茶屋町湯の山停車場線	生2-1	0.2	-	-	-	6m	なし	なし
	生2-2	1.4	-	-	-	-	-	-
	生2-3	1.9	-	-	-	-	-	-
(県)桑名大安線	生3-1	1.0	576台	0.3	7.3%	4.5-5.5m	なし	なし
	生3-2	1.2	576台	0.3	7.3%	5-6.5m	なし	なし
(町)福王線	生4-1	2.2	-	-	-	5-8m	なし	なし
(町)八風線	生5-1	2.4	-	-	-	4.5-6.5m	なし	なし
(町)江平切畑線他1線	生6-1	0.2	-	-	-	4.5-6.5m	なし	なし
	生6-2	1.4	-	-	-	4.5-6.5m	なし	なし
(町)田光根の平線他1線	生7-1	1.4	-	-	-	5.5-8m	2m	なし
	生7-2	1.8	-	-	-	5.5-8m	なし	なし

※交通量は平成22年道路交通センサス交通量(国道・県道のみ)、幅員は菰野町道路台帳より図上計測

※区間番号は42ページの図参照

※交通量欄の「-」はデータなし、現況幅員欄の「なし」は未設置、「-」は道路がないことを示す

表 将来幹線道路網における現況交通量と幅員(2/3)

路線名	区間番号	区間延長 (km)	交通量の状況			現況幅員		
			24時間 交通量	混雑度	12時間大型車 混入率	道路幅員	上り歩道	下り歩道
(県)田光梅戸井停車場線	生8-1	0.8	1,320台	0.13	9.6%	6m	なし	なし
(県)田光四日市線	生9-1	1.3	5,664台	0.54	8.0%	10-11m	なし	3m
	生9-2	0.3				10-11m	なし	3m
	生9-3	0.3				10-11m	なし	3m
	生9-4	1.8				6.5-7m	なし	なし
	生9-5	0.7				6m	なし	なし
	生9-6	1.0				6m	なし	なし
	生9-7	0.5				5.5-6m	なし	なし
	生9-8	3.0				6-7.5m	なし	なし
(町)朝明川左岸線	生10-1	2.0	-	-	-	7-7.5m	なし	なし
(県)永井保々停車場線	生11-1	0.9	2,479台	0.4	2.2%	7-8m	なし	なし
(県)千草永井線	生12-1	1.0	1,096台	0.13	3.6%	7-8m	なし	なし
	生12-2	1.5	-	-	-	-	なし	なし
	生12-3	1.2	1,096台	0.14	3.6%	6-9.5m	なし	なし
	生12-4	0.5				6-9.5m	なし	なし
	生12-5	1.6				6-9.5m	なし	なし
(県)朝明溪谷線	生13-1	3.2	171台	0.02	5.1%	5-8m	なし	なし
	生13-2	1.2				5-8m	なし	なし
	生13-3	0.3				5-8m	なし	なし
(町)岡朝明線	生14-1	1.0	-	-	-	8m	なし	なし
	生14-2	1.2	-	-	-	8m	なし	なし
(町)上村19号線他2線	生15-1	0.5	-	-	-	7m	なし	なし
	生15-2	1.3	-	-	-	7m	なし	なし
	生15-3	0.7	-	-	-	7m	なし	なし
(県)菰野東員線 ((県)田光四日市線と(市)大沢中野線の間)	生16-1	1.0	4,708台	0.58	4.2%	5-8m	なし	なし
	生16-2	1.1				5-6.5m	なし	なし
(県)平津菰野線	生17-1	0.7	2,792台	2.12	4.5%	3.5-6m	なし	なし
(県)平津菰野線 (新名神高速道路の側道)	生18-1	1.7	-	-	-	-	なし	なし
	生18-2	0.5	-	-	-	-	なし	なし
	生18-3	1.7	-	-	-	-	なし	なし
(県)千草赤水線	生19-1	0.6	4,601台	0.5	8.5%	8.5-10.5m	2-3m	なし
	生19-2	0.5				8.5-10.5m	2-3m	なし
	生19-3	0.7				6.5-7m	なし	なし
	生19-4	0.8				6.5-7m	なし	なし
	生19-5	0.5				6.5-7m	なし	なし
(町)菰野潤田線	生20-1	1.1	-	-	-	5-8.5m	なし	なし
	生20-2	0.8	-	-	-	5-8.5m	なし	なし
(町)吉沢潤田線他1線	生21-1	0.7	-	-	-	5.5m	なし	なし
	生21-2	0.5	-	-	-	10.5m	2m	2m
	生21-3	0.2	-	-	-	10.5m	2m	2m
	生21-4	0.6	-	-	-	4.5-5m	なし	なし

※交通量は平成22年道路交通センサス交通量(国道・県道のみ)、幅員は菰野町道路台帳より図上計測

※区間番号は42ページの図参照

※交通量欄の「-」はデータなし、現況幅員欄の「なし」は未設置、「-」は道路がないことを示す

表 将来幹線道路網における現況交通量と幅員(3/3)

路線名	区間番号	区間延長 (km)	交通量の状況			現況幅員		
			24時間 交通量	混雑度	12時間大型車 混入率	道路幅員	上り歩道	下り歩道
(県)湯の山温泉線	生22-1	0.5	3,604台	0.45	5.9%	6m-9m	なし	なし
	生22-2	0.4				6m-9m	なし	なし
	生22-3	0.6				5.5m	なし	なし
	生22-4	2.8				6.5-9m	なし	なし
(県)湯の山温泉線 (湯の山大橋)	生23-1	0.7	-	-	-	-	-	-
(町)音羽南山線	生24-1	1.2	-	-	-	3.5-4m	なし	なし
(町)潤田鳥居戸線Ⅱ	生25-1	1.8	-	-	-	8-12.5m	なし	なし
	生25-2	0.9	-	-	-	8-12.5m	なし	0-3m
(町)大羽根24号線他4線	生26-1	0.5	-	-	-	10.5m	3.5m	なし
	生26-2	0.9	-	-	-	6.5-16.5m	なし	なし
	生26-3	0.4	-	-	-	18m	4.5m	4.5m
(町)中里東高原線	生27-1	1.4	-	-	-	12m	3m	3m
(町)中里東高原線Ⅱ	生28-1	1.0	-	-	-	11m	2m	3m
林道鹿の谷線	生29-1	1.0	-	-	-	5-7m	なし	なし

※交通量は平成 22 年道路交通センサス交通量（国道・県道のみ）、幅員は菰野町道路台帳より図上計測

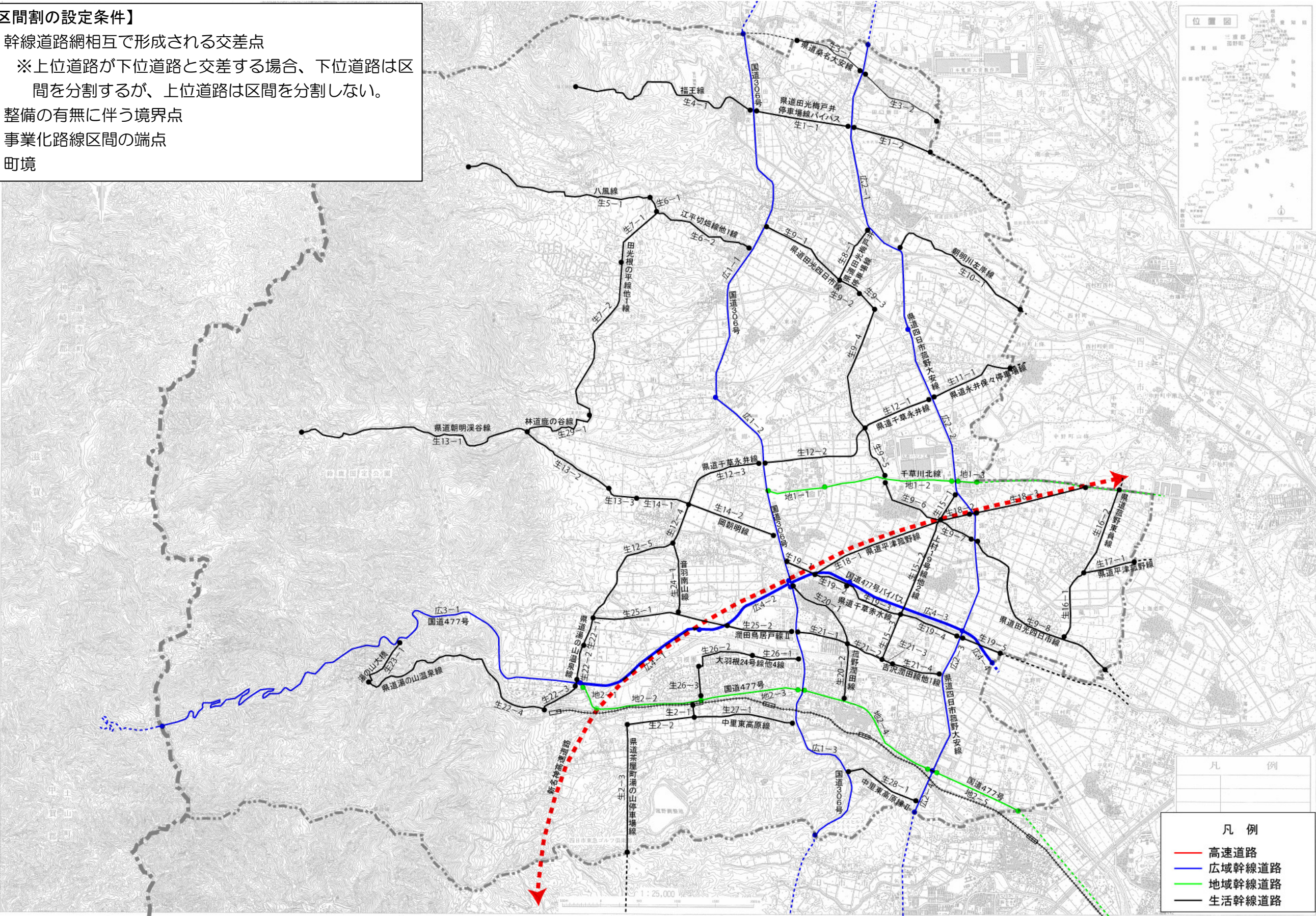
※区間番号は 42 ページの図参照

※交通量欄の「-」はデータなし、現況幅員欄の「なし」は未設置、「-」は道路がないことを示す

■ 区間割図

【区間割の設定条件】

- ・ 幹線道路網相互で形成される交差点
※上位道路が下位道路と交差する場合、下位道路は区間を分割するが、上位道路は区間を分割しない。
- ・ 整備の有無に伴う境界点
- ・ 事業化路線区間の端点
- ・ 町境



5.2 道路網に対する課題の整理

3. で設定した将来幹線道路網における現況の課題について、各路線毎に狭小区間・歩道未整備区間・交通事故多発箇所などの安全性に関する課題、道路線形不良区間などの視点から課題を整理します。

なお、幹線道路に位置付けていない道路（生活道路）で主要な事業継続中の道路及び道路機能強化が特に必要と考える道路（以下「その他道路」といいます）についても同様の課題の整理をします。

① 幹線道路網に位置づけた町道の課題

路 線 名	道 路 の 課 題
(町)千草川北線	千草工業団地等の工業、商業施設が沿道に立地し、大型車の通行が多い路線です。
(町)福王線	狭小区間、線形の悪い箇所があります。 観光地へのアクセス道路であり自然環境に配慮が必要です。
(町)八風線	八風キャンプ場等の自然体験型レクリエーション拠点へのアクセス道路であり、自然環境への配慮が必要です。
(町)江平切畑線他1線	狭小区間の沿道に家屋があります。
(町)田光根の平線他1線	観光・レクリエーション拠点を結ぶ生活幹線道路であり、自然環境への配慮が必要です。
(町)朝明川左岸線	朝明川の左岸堤防を利用した箇所がありガードレール等の安全施設の設置に制限があり危険箇所があります。
(町)岡朝明線	(県)千草永井線、旧国道306号との交差点等の交通事故が多発する箇所があります。
(町)上村19号線他2線	大強原・吉沢地区を通る狭小区間がある(町)菰野永井線のバイパスです。 新名神高速道路、国道477号バイパスの立体交差ができ、また交通事故の多い交差点があります。
(町)菰野潤田線	菰野・潤田地区を通る旧国道306号で、道路沿いに市街地が形成され用地確保には家屋等の補償が多く出る路線です。
(町)吉沢潤田線他1線	町東部から菰野町庁舎、けやき等の公共施設へのアクセス道路であり、道路幅員に比較して交通量が多いため交通事故が多く、歩道整備の必要な道路です。
(町)音羽南山線	新名神高速道路の開通時には、国道306号の渋滞を避けた(仮称)菰野ICへの迂回路となることが予想されます。
(町)潤田鳥居戸線Ⅱ	新名神高速道路(仮称)菰野ICの設置に伴う機能の集積が予想されます。
(町)大羽根24号線他4線	国道306号菰野大橋南に接続し、歩行者、自転車、自動車の交通量が多く安全に配慮が必要な路線です。大羽根中央公園で3箇所の直角の交差点ができます。
(町)中里東高原線	国道306号と県道茶屋町湯の山停車場線を結ぶ道路です。 道路沿いに市街地が形成されています。
(町)中里東高原線Ⅱ	国道477号と(県)四日市菰野大安線の交差点(宿野交差点)の交通渋滞解消のため国道306号と(県)四日市菰野大安線を結ぶ道路です。
林道鹿の谷線	斜面の中腹に新設された林道のため、線形、見通しの悪い路線であるが、拡幅、線形の変更には地形の関係から難しい箇所です。

②幹線道路網に位置づけた国道・県道の課題

路 線 名	道 路 の 課 題
国道306号	沿道に多くの集落が形成され通学路としての利用が多く、朝明川より北が片側歩道で両側歩道の整備が望まれています。
(県)四日市菰野大安線	南北方向の広域幹線道路で交通量も多く、沿道に商業施設等の開発が進み、歩行者の通行も多く歩道の設置等の安全施設が必要な路線です。 国道477号と(町)千草川北線の交差点は渋滞多発箇所です。
国道477号 (旧スカイライン)	町内唯一の滋賀県へアクセス道路ですが、冬季の積雪による通行不能となる期間があります。
国道477号バイパス	四日市市街・東名阪自動車道四日市ICと新名神高速道路(仮称)菰野ICを接続し、行楽時期の国道477号の渋滞が激しいことから、現道のバイパス機能及び高速道路へのアクセス機能を担う道路です。
国道477号	沿道に市街地が形成され、商業施設、公共施設等の沿道施設が多くあり、学生等の歩行者の利用も多く、歩道の連続性に欠けています。
(県)田光梅戸井停車場線 (バイパス)	小島地内で狭小区間があります。 町北部での東西方向の広域幹線道路を繋ぐ道路がなく生活幹線道路等で交通の流入が見られるため、国道306号まで接続する地域幹線道路の整備が望まれています。
(県)茶屋町湯の山停車場線	現道は山麓にあり、線形が悪く、狭小道路です。
(県)桑名大安線	町北部で広域幹線道路を結ぶ道路であり、田口新田地内で狭小区間があります。また、(県)四日市菰野大安線以東に通学路があるものの、歩道が整備されていません。
(県)田光梅戸井停車場線	(県)四日市菰野大安線から田光川橋の間が通学路で歩行者・自転車の通行があります、また町北部で広域幹線を結ぶ道路として大型車等の交通量が多い路線です。
(県)田光四日市線	沿道に多くの集落が形成され通学路としての利用が多く、路線バスも運行しており、歩道の必要性が高い路線です。
(県)永井保々停車場線	永井地内の四日市市境界付近が狭小区間です。
(県)千草永井線	現道は竹成・奥郷地内で狭小区間があります。
(県)朝明湫谷線	千草地内で狭小区間があります。体験型レクリエーション拠点へのアクセス道路であり、自然環境に配慮が必要です。
(県)菰野東員線 (県)田光四日市線と(市)大沢中野線の間)	川北地内で狭小区間があります。
(県)平津菰野線	集落内に狭小区間があります。 他の県道を経由して(県)田光四日市線に接続しているが、広域幹線道路のアクセス性が悪い道路となっています。
(県)平津菰野線 (新名神高速道路の側道)	新名神高速道路の整備により道路網が分断される補完策として側道を利用した生活幹線道路が望まれています。
(県)千草赤水線	国道477号バイパスが並行して計画されており、(仮称)吉沢IC、(仮称)潤田ICも近接して設置の計画に合わせた整備が望まれています。
(県)湯の山温泉線	観光地、湯の山温泉等へのアクセス道路です。 神明・江野地内に狭小区間があります。
(県)湯の山温泉線 (湯の山大橋)	(県)湯の山温泉線は三滝川沿いの迂回路の無い道路で、行楽時期には菰野地内まで渋滞が繋がることがあり、防災上の観点からも迂回路が必要です。

③その他道路の課題

路 線 名	道 路 の 課 題
(町)谷2号線他1線	三区コミュニティ道路との整合を図り、整備を検討する必要があります。
三区コミュニティ道路 ((町)谷15号線、(町)本町停車場 線Ⅱ、(町)東町5号線)	近鉄湯の山線菰野駅周辺の住宅密集地域で、コミュニティ道路の整備が必要です。駅前広場の整備計画と整合が必要です。
(町)潤田池底線	新名神高速道路や国道477号バイパスの整備により両道路へのアクセス道路として交通量が増加することが確実であり、現況において通学や近鉄菰野駅へ向かう近鉄利用者等が多数通行し、通学路にも指定されている道路であることから、狭小区間の解消や歩道の設置が必要な路線です。
(町)竹成83号線他1線	(県)千草永井線と地域防災拠点である竹永コミュニティーセンターを結ぶ道路ですが、幅員が狭小であり、防災道路や避難道路のアクセス道路としては、機能が不足しているため、拡幅が必要な路線です。
(県)菰野停車場線	国道477号から近鉄湯の山線菰野駅までのアクセス性向上及び歩行者の安全性を確保するため、道路機能の強化を働きかけます。
(県)菰野東員線 (国道477号～県道四日市菰野大 安線～県道千草赤水線)	福村・吉沢地内で狭小区間があります。歩行者の安全性確保を図るため、道路機能の強化を働きかけます。

5.3 道路の機能・役割の明確化

①道路の機能の考え方

道路の機能は、大きく交通機能と空間機能に大別されます。

交通機能は、道路の持つ一義的な機能であり、自動車や歩行者・自転車それぞれについて、安全・円滑・快適に通行できるという通行機能、沿道施設に容易に出入りできるなどというアクセス機能、自動車が駐車したり歩行者が滞留できるなどという滞留機能があります。

空間機能としては、都市の骨格形成や沿道立地の促進などの市街地形成、延焼防止などのための防災空間、緑化や景観形成、沿道環境保全のための環境空間、交通施設やライフラインなどの収容空間としての機能があります。

対象道路がそれぞれ担う機能を明確にするために、以下の視点を基に分類します。

表 道路の機能一覧

交通機能	通行機能	■交通処理機能
		①広域幹線道路
		②地域幹線道路
		③生活幹線道路
		■都市間連携軸道路
		④高規格道路とのネットワークとなる道路
	アクセス機能	⑤隣接市町村を連絡する道路
		■公共交通支援となる道路
		⑥バス路線
		■主要施設連絡道路
空間機能	市街地形成	⑦商業、工業地区活動中心道路
		⑧公共施設・福祉施設へのアクセス道路
		⑨救急病院へのアクセス道路
	防災空間	⑩通学路
		■市街地を形成する道路
		⑪住居地区の活動中心となる道路
		⑫渋滞箇所の解消
	環境空間	■防災対策の役割を担う道路
		⑬緊急輸送路指定道路
		⑭延焼遮断機能を有する道路
		■環境保全の役割を担う道路
		⑮歴史・景観資源のある道路

。

②各道路が有すべき機能の整理

3. で設定した将来幹線道路網において区間別に位置付けや必要とされる機能を以下に整理します。

表 各路線の機能分類(1/3)

路線名	区間番号	区間延長 (km)	道路の機能分類														
			1 広域幹線道路	2 地域幹線道路	3 生活幹線道路	4 高規格道路	5 隣接市町村道路	6 バス路線	7 活動中心工業地区	8 への公共施設	9 救急病院へのアクセス	10 通学路	11 住居地区活動路	12 解消箇所	13 緊急輸送道路	14 延焼遮断機能	15 歴史景観資源
国道306号	広1-1	5.1	●			●	●	●				●			●		
	広1-2	2.7	●			●	●	●		●		●			●		
	広1-3	3.8	●			●	●			●		●			●	●	
	計	11.6															
(県)四日市菰野大安線	広2-1	4.1	●			●	●	●									
	広2-2	3.9	●			●	●	●	●	●							
	広2-3	2.1	●			●	●	●	●	●				●	●		
	広2-4	0.6	●			●	●	●									
	計	10.7															
国道477号(旧スカイライン)	広3-1	7.2	●				●										●
	計	7.2															
国道477号バイパス (四日市湯の山道路) (菰野バイパス)	広4-1	2.1	●				●							●			
	広4-2	1.7	●				●							●			
	広4-3	1.8	●				●							●			
	広4-4	0.5	●				●							●			
	計	6.1															
(町)千草川北線	地1-1	0.9		●			●		●								
	地1-2	1.7		●			●		●								
	地1-3	0.3		●			●		●								
	計	2.9															
国道477号	地2-1	0.3		●		●	●								●		
	地2-2	1.4		●			●	●		●		●			●	●	
	地2-3	1.3		●			●	●		●		●	●		●	●	
	地2-4	2.2		●			●	●	●	●	●	●	●		●	●	
	地2-5	1.3		●			●	●				●			●		
	計	6.5															
(県)田光梅戸井停車場線 (バイパス)	生1-1	1.3			●												
	生1-2	1.0			●		●										
	計	2.3															
(県)茶屋町湯の山停車場線	生2-1	0.2			●												
	生2-2	1.4			●												
	生2-3	1.9			●		●										
	計	3.5															
(県)桑名大安線	生3-1	1.0			●			●									
	生3-2	1.2			●		●	●				●					
	計	2.2															
(町)福王線	生4-1	2.2			●												●
	計	2.2															
(町)八風線	生5-1	2.4			●												
	計	2.4															

※区間番号は 42 ページの図参照

表 各路線の機能分類(2/3)

路線名	区間番号	区間延長 (km)	道路の機能分類														
			1 広域幹線道路	2 地域幹線道路	3 生活幹線道路	4 高規格道路	5 隣接市町村道路	6 バス路線	7 活動中心地区	8 商業工業地区	9 公共福祉施設	10 救急病院へのアクセス路	11 通学路	12 中心地区活動路	13 住居地区活動路	14 洪水消滞所	15 緊急輸送道路
(町)江平切畑線他1線	生6-1	0.2			●			●				●					
	生6-2	1.4			●			●									●
	計	1.6															
(町)田光根の平線他1線	生7-1	1.4			●			●				●					●
	生7-2	1.8			●			●									●
	計	3.2															
(県)田光梅戸井停車場線	生8-1	0.8			●			●								●	
	計	0.8															
(県)田光四日市線	生9-1	1.3			●			●		●		●				●	
	生9-2	0.3			●			●				●					
	生9-3	0.3			●			●				●					
	生9-4	1.8			●			●				●					
	生9-5	0.7			●			●									
	生9-6	1.0			●			●									
	生9-7	0.5			●			●				●					
	生9-8	3.0			●			●		●		●					
	計	8.9															
(町)朝明川左岸線	生10-1	2.0			●												
	計	2.0															
(県)永井保々停車場線	生11-1	0.9			●			●									
	計	0.9															
(県)千草永井線	生12-1	1.0			●					●						●	
	生12-2	1.5			●												
	生12-3	1.2			●												
	生12-4	0.5			●												●
	生12-5	1.6			●											●	●
	計	5.8															
(県)朝明溪谷線	生13-1	3.2			●												●
	生13-2	1.2			●												●
	生13-3	0.3			●												●
	計	4.7															
(町)岡朝明線	生14-1	1.0			●			●									
	生14-2	1.2			●					●							
	計	2.2															
(町)上村19号線他2線	生15-1	0.5			●												
	生15-2	1.3			●												
	生15-3	0.7			●												
	計	2.5															
(県)菰野東員線 (（県）田光四日市線と（市）大沢中野線の間）	生16-1	1.0			●												
	生16-2	1.1			●		●										
	計	2.1															
(県)平津菰野線	生17-1	0.7			●		●										
	計	0.7															

※区間番号は 42 ページの図参照

表 各路線の機能分類(3/3)

路線名	区間番号	区間延長 (km)	道路の機能分類														
			1 広域幹線道路	2 地域幹線道路	3 生活幹線道路	4 と高規格道路との連絡道路	5 と隣接市町村道路	6 バス路線	7 活動商業中心地区	8 への公共福祉施設	9 アクセス路	10 救急病院へのアクセス路	11 通学路	12 住居地区活動路	13 渋滞箇所消滅	14 緊急輸送道路	15 延焼遮断機能
(県)平津菰野線 (新名神高速道路の側道)	生18-1	1.7			●												
	生18-2	0.5			●												
	生18-3	1.7			●		●										
	計	3.9															
(県)千草赤水線	生19-1	0.6			●	●											
	生19-2	0.5			●	●											
	生19-3	0.7			●	●											
	生19-4	0.8			●	●											
	生19-5	0.5			●	●	●										
	計	3.1															
(町)菰野潤田線	生20-1	1.1			●			●					●				
	生20-2	0.8			●			●				●	●				
	計	1.9															
(町)吉沢潤田線他1線	生21-1	0.7			●			●		●			●			●	
	生21-2	0.5			●			●		●		●	●			●	
	生21-3	0.2			●			●		●							
	生21-4	0.6			●			●		●		●					
	計	2.0															
(県)湯の山温泉線	生22-1	0.5			●										●		●
	生22-2	0.4			●										●		●
	生22-3	0.6			●			●									●
	生22-4	2.8			●			●									●
	計	4.3															
(県)湯の山温泉線 (湯の山大橋)	生23-1	0.7			●								●				●
計	0.7																
(町)音羽南山線	生24-1	1.2			●												
計	1.2																
(町)潤田鳥居戸線Ⅱ	生25-1	1.8			●	●		●		●							
	生25-2	0.9			●	●		●		●							
	計	2.7															
(町)大羽根24号線他4線	生26-1	0.5			●					●			●				
	生26-2	0.9			●					●			●				
	生26-3	0.4			●					●		●	●		●	●	
	計	1.8															
(町)中里東高原線	生27-1	1.4			●					●		●	●			●	
	計	1.4															
(町)中里東高原線Ⅱ	生28-1	1.0			●					●							
	計	1.0															
林道鹿の谷線	生29-1	1.0			●												●
	計	1.0															

※区間番号は 42 ページの図参照